

広報

いとはまん

3

March 2009

【 No. 523 】

**行政改革の平成19年度効果額は
5億2千949万円**

不発弾対策についての市長コメント

特集 3月4日は「さんしんの日」

夢の数だけ形がある

玉城徳雄さん

第37回沖縄県発明くふう展意匠の部
県知事賞最優秀賞受賞(カンカラ三線蓋穴缶)

表1 平成19年度糸満市行政改革大綱実施計画の効果額

歳入		効果額
1	市税収納率の増による財源確保の効果額	86,692 千円
2	国保税率見直しの効果、特別臨戸・滞納処分等の強化による国保税収納額の増	75,482 千円
3	未利用市有地の売払いによる効果額	59,010 千円
4	下水道使用料見直しの効果、下水道普及率（区域・世帯）等の向上による使用料の増	30,894 千円
5	その他の歳入増（保育料徴収増、市有地貸付、広報誌広告掲載、願寿館利用料など）	13,106 千円
歳入効果合計額		265,184 千円
歳出		効果額
1	特別職の報酬等の縮減（市長15%減、教育長10%）による効果	3,393 千円
2	管理職手当の見直しの効果額	31,654 千円
3	職員退職者の不補充による効果額	137,255 千円
4	職員期末・勤勉手当の一部カットによる効果額	43,889 千円
5	保育所賃金の削除による効果額	14,583 千円
6	主な市費負担金・補助金の見直しによる効果額	20,509 千円
7	その他の歳出抑制（レセプト点検効果、各種検診料金見直し、上水道漏水対策など）	13,023 千円
歳出効果合計額		264,306 千円
歳入・歳出効果合計額		529,490 千円

表2 第5次糸満市行革大綱・実施計画に掲げた主な数値目標及び平成19年度実績

項目	年度	H17年度	H18年度	H19年度	H20年度	H22年度の最終目標
(1)職員の削減	人	501	492	480	471	452人
(2)経常収支比率の抑制	%	101.3	99.0	98.3	—	85%以下
(3)公債費比率の抑制	%	18.8	18.8	18.2	—	18%以下
(4)市税等の収納率向上	%	83.5	85.5	87.4	—	90%以上

※数値目標の「公共工事コストの縮減」につきましては、現在暫定的に県の「公共工事コスト縮減対策に関する新行動計画」をもって市の計画と考えていますが、引続き関係部課において検討を進めていきます。

不発弾対策についての市長コメント

1月14日の不発弾事故後、1ヶ月以上経過しました。大けがをした古波蔵さんは回復傾向にあるものの、まだ入院治療中であります。早い回復を祈るばかりです。

また、沖縄偕生園では、空調設備や窓ガラスの破損等広い範囲で被害が及んでおり、入所者の健康を優先した対応がなされるよう早期の工事着工に向け、園側と調整を進めているところです。

さて、ご承知のように、事故の補償並びに磁気探査について国や県で活発な議論がなされています。

特に、事故後1ヶ月で1400発を超える不発弾の発見は、沖縄にある脅威



真壁名城線で行われている磁気探査

・市民への不発弾事故防止に向けた啓発活動等を行う
市民の皆様のご理解とご協力をお願い申し上げます。

最後に、不発弾は大変危険です。見つけた場合は、絶対動かさず警察へご連絡ください。

○糸満警察署
☎995・0110
(総務課 ☎840・8113)

平成19年度の行政改革の取組状況について

行政改革の平成19年度効果

額は5億2千949万円

糸満市では、現在「第5次糸満市行政改革大綱・実施計画」（H18～H22年度）及び「糸満市集中改革プラン」（H17～H21年度）によって行政改革を推進しています。平成19年度の行革取組の効果額につきましては、表1のとおり歳入の増額265、184千円、歳出の削減264、306千円で、歳入歳出合計額が529、490千円となりました。また第5次行政改革大綱・実施計画では「主な数値目標」を掲げており、その平成19年度末の進捗状況は表2のとおりです。

表2の「(1)職員の削減」につきましては、平成20年4月1日の職員数は471人とな

っており、これは平成22年4月の最終目標数である452人の達成ペースよりも早いものとなっています。また「(3)公債費比率の抑制」及び「(4)市税等の収納率向上」については、年次的な数値の改善が見られ、最終年度の目標値達成を目指していきます。しかし、「(2)経常収支比率の抑制」については、数値改善は見られないものの目標値には及ばない状況であり、今後も達成に向けてさらに改善に取り組んでいく必要があります。

また、「第5次行政改革大綱・実施計画」では、8つの大項目からなる137の行革目標を設定しています。その取組状況（平成20年9月末）につ

きましては、実施済み及び着手項目が118項目（86.1%）、未着手が19項目となっています。項目の優先度を踏まえたうえで、取組推進に向けた体制づくりを強化する必要があります。

本市の行財政運営については、不況による市税の減収、高騰する医療費、扶助費等への対応や、地方分権改革に伴う権限委譲の対応など、今後も一層厳しくなることが予想されます。また多様化する市民ニーズへの対応や市民協働のまちづくりの推進など、地方公共団体にはこれまで以上の行政サービスが求められており、増大する行政需要に対応的確な対応を図っていくた

めにも、将来を見据えた行政改革を着実に進めていきます。

※行政改革効果額、第5次行革大綱・実施計画、集中改革プランについては、糸満市HPの「行政改革」コーナーをご覧ください。

用語説明

①経常収支比率とは

市税、交付税など毎年経常的に収入となる一般財源が、毎年恒常的に支出する経費（人件費・公債費・扶助費など）にどの程度使われているかを判断する指数です。市では75%ぐらいまでの割合が望ましい。

問い合わせ

政策管理室

☎840・8122

②公債費比率とは

税、交付税などの一般財源をどの程度公債費（公共事業実施による借入金返済額）に使っているかを見る数値です。この比率が常に高い数値を示すようになると、新たに公共事業を行う場合の市債の借入が制限を受ける場合があります。





報告 第24回糸満市長杯バドミントン大会

競技の部 優勝 西崎シャトルα
渡口清秀、田中勇、田中領大、長野偉訓、玉城亜実、阿波根美代子
レクの部 優勝 IBC 宮城司、外間隆之、掛谷さゆり、吉田愛
初心者部 優勝 ウィーズ
高吉充、高吉慶、西銘大貴、真志喜巧巳、端慶寛優希、野崎由希乃

募集 第15回糸満市春季テニス大会
日時 4月12日(日)9時～
受付 西崎総合運動公園テニスコート 8時30分～
種目 男子ダブルス、女子ダブルスともにAクラス16組、Bクラス16組
参加料 一般ペア 3,000円、高校生以下ペア 2,000円
参加資格 オープン(歴代Bクラスでの優勝者はAクラス)
申込期間 3月23日(月)～4月6日(月)17時迄 ※但し、定員になり次第締め切る
申し込み 氏名・住所・サークル

沖縄総体、実行委員会事務局の看板設置！

2010年に沖縄県で開催される全国高等学校総合体育大会バドミントン競技の糸満市開催に向け、2月2日、糸満市実行委員会事務局の看板設置式が行われました。

また、西崎運動公園北東側駐車場、車道に面した場所に高校総体周知のための大型看板が設置されました。



名(学生は学校と学年)・連絡先電話番号を記載し、メールにて糸満市テニス協会へ
✉ itoman_ta@yahoo.co.jp
問い合わせ 大浜(9時～13時)
☎ 090・4470・4042

社会人野球！ エナジック硬式野球部が糸満で本拠地宣言！

株式会社エナジックに所属するエナジック硬式野球部が2009年度から社会人野球チームへ正式加盟。チームのホームグラウンドを糸満市とする「本拠地宣言」が2月17日、糸満市役所水道局庁舎屋上広場で行われました。

野球部の平山司監督は「当面の目標は九州制覇です。また、地域の人たちへのグッズ配布や子どもたちへの野球教室などを行っていきたい」と話していました。

チームは西崎球場をホームグラウンドとして4月から始動します。



上.これからのエナジック硬式野球部の活躍に期待！ 下.ユニフォームの左腕には糸満市の市章が入っています



上原和子さん、上原尚仁君、全国5位！

島根県出雲市で第17回全国小学生バドミントン選手権大会が開催され、バドミントンクラブ糸満ひまわりの上原和子さんと上原尚仁くんが5位に入賞。2月19日、報告のため上原裕常市長を表敬訪問しました。

全国上位入賞のほか、和子さんは全国ジュニアナショナル、13のうちの10人に選ばれた旨を報告。「3月にはベトナムに遠征します。全国代表のコーチのアドバイスを聞いて、しっかりと試合がしたい」と抱負を話しました。



第13回OKINAWAミニバレーフェスティバル開催！

西崎総合体育館で2月15日、第13回OKINAWAミニバレーフェスティバルが開催されました。

大会には、北海道など県外から8チーム、県内から39チームが参加。男子、女子、混成、エンジョイの部に分かれて、熱戦が展開されました。

男子の部は、本市の「MV潮平7」チームが初優勝。混成の部では、北海道チームが上位を独占。ミニバレー発祥の地、北海道の強さが目立つ大会でもありました。選手はミニバレーを通して交流を深め、さわやかな汗を流していました。

糸高女子バスケ、6年ぶりに沖縄一！

1月10日から4日間かけて開催されたバスケットボールの「第27回小橋川寛杯争奪高校選手権大会」で、糸満高校女子バスケット部が6年ぶりに優勝。2月9日、上原裕常市長に優勝の喜びを報告しました。

女子バスケットは県内から46校が参加。糸満高校は4強の決勝リーグ、2勝同士でコガと対決。持ち前のスピードのあるプレーで勝利しました。



糸満地区駅伝大会で潮小女子が優勝！

2月13日に開催された糸満地区小体連駅伝大会(糸満市、豊見城市、八重瀬町)で潮平小学校女子が優勝、男子が準優勝を果たし、19日、優勝の喜びを上原裕常市長に報告しました。

報告では6年生の砂川聖くんが「つらい練習もあったけど、先生たちに支えられてやってきました」と話し、同じく6年生の黒島結菜さんは「みんなで頑張ったから優勝ができたと思います。来年、後輩たちにはアベック優勝を目指して欲しいです」とメッセージを送りました。





1.最後は桑田さんと握手をしてお礼を言いました 2.JR東日本硬式野球部の選手に指導を受けました 3.部員と積極的にスキンシップ 4.投、打、走の基礎練習をしました

「継続する」という努力を！

2月1日、元メジャーリーガーの桑田真澄さんとJR東日本硬式野球部の協力のもと、中学生野球教室が開催。この日は市内6中学校の野球部員122人が参加し、投・打・走などの基本姿勢を学びました。練習の中で桑田さんは「もっと声を出して！」「自分の行動の一つ一つに意識を持って！」と、げきを飛ばしながら部員たちを指導。

ナイスプレーを見せた部員

には今のプレーはよかったよ！、エラーをしてしまった部員には「ドンマイ！次はボールをよく見ていこう」と一人一人に声かけをし、部員たちとの触れ合いを楽しんでいました。

最後に桑田さんは「キツイ練習をたくさんして体を壊しては意味がない。意味のある練習を少しずつ継続することが努力です。これからも努力を重ねてください」と激励しました。



ガタ原区自治会に放送設備！

(財)自治総合センターが実施する「宝くじ助成事業」で字真栄里のガタ原区自治会に放送設備が整備されました。同助成事業は、宝くじの普及広報事業費の一環として、地域コミュニティの健全な発展を図ることを目的に実施されています。

整備されたのは、屋外スピーカーや拡声器、などの設備。同区自治会長の川門夏子さんは「区民が自治会に参加しやすいように活用していきたいです」と話していました。

杉本栄孝氏、「緑十字銀章」受章

糸満地区交通安全協会理事で、沖縄県交通安全推進員の杉本栄孝さんが、全日本交通安全協会より、交通安全功労者優良安全運転管理者等に贈られる交通安全賞章「緑十字銀章」を受章。また、杉本さんを支えてきたとして、妻の光子さんに感謝状が贈られました。

杉本さん夫婦は、東京都で行われた「第49回交通安全国民運動中央大会」の受章式に出席。1月30日、上原裕常市長を訪問し、受章の喜びを報告しました。

県内の魅力あるふるさとに認定！

魅力ある農産漁村を形づくる地域団体を県民に広く紹介する「沖縄、ふるさと百選」に、字真栄里の子ども会「真栄里チャレンジ会」が認定を受け、2月19日、同会のごもたちが報告のため上原裕常市長を表敬訪問しました。

同会は約40人の小中学生で構成され、今年で活動10年目。集落の畑を使った農業体験や真栄里棒術、大綱引きなどの伝統文化の継承を行ってきた活動内容がふるさと百選への認定に繋がりました。

上原良子さんに「沖縄県知事表彰」

第42回沖縄県母子保健大会で沖縄県知事表彰を受けた上原良子さんが、2月2日、受賞報告のために上原裕常市長を表敬訪問しました。

報告を受け上原市長は「上原さんの受賞は、同じ活動をしている人たちの励みになると思います。これからも活躍を期待しています」と激励。上原さんは「これからもみなさんと協力して頑張っていきたい」と話していました。



図書館講演会「人生儀礼に見る沖縄の心」

2月21日、第3回中央図書館講演会が同館で行われました。

講師には、沖縄芸能史研究会相談役の崎間麗進さんが招かれ「人生儀礼に見る沖縄の心」と題して講演。

崎間さんは、ウマチーや8月の拝みなどの年中行事を振り返りながら「昔の祖先たちは行事を通して家庭や地域環境のあり方を教えてきました。行事(生活)の中に心を育てる大切ながあります」と話していました。

一人一人が地域の栄養になる

「青年会フォーラムinいとまん」が2月22日、糸満市役所多目的ホールで開催。市内の各青年会や南風原町、八重瀬町など、近隣の青年会から約40人が参加しました。

フォーラムでは、沖縄県青年団協議会副会長の玉城信人さん、元糸満市青年団協議会会長の山城涉さんの二人が、青年育成

津波さんは「地域の活性化には青年会が必要です。皆さん一人一人が地域の栄養になる。地域の特色を生かしながら頑張ってください」と話していました。



1.講師の津波信一さん 2.関心のある青年が参加 3.元糸満市青年団協議会会長の山城涉さん 4.沖縄県青年団協議会副会長の玉城信人さん





1.収穫したニンジンとみんなどけました 2.園児たちはおいしそうにニンジン天ぷらを試食していました 3.ニンジンの収穫にみんな一生懸命！ 4.いっぱいといれた！



2月3日はニンジンの日！
ニンジンの日にあたる2月3日、喜屋武のニンジン畑では幼稚園児や保育園児によるニンジン収穫祭が行われました。スタートのかけ声で園児たちは一斉に収穫を開始し「誰が一番多くニンジンをとれるか！」と勝負をするなどして収穫を楽しんでいました。収穫の後はニンジン天ぷらやジュースなどの試食があり、園児たちは「ニンジン大好き」「ニンジンおいしいよ！」と満面の笑顔。また、糸満産ニンジン「美らキャロット」は沖縄ブランドとして商標登録の出願がされており、登録後は「美らキャロット」が県外へ羽ばたくことになります。

「災害情報等の放送に関する協定書」を締結

2日3日、F M たまんと本市の間で「災害情報等の放送に関する協定書」が締結されました。この協定は、糸満市内で災害が発生し、又は発生する恐れがある場合に、迅速に災害情報等を提供して被害の軽減を図り、市民の安全を確保することが目的です。また、同局が制作した防災・防犯を呼び掛けるテープを各地域で放送していく内容が盛り込まれています。



第12回VIVOのフェスタ開催

第12回VIVO（生き生き）フェスタが2月21日、糸満市役所で開催されました。同フェスタでは、沖縄県失語症友の会事務局長の大城貴代子さんを招いて講演会が行われました。

大城さんは、「仕事」と「仕事以外の生活」の調和「ワークライフバランス」を取るには、性別や年齢に関係なく、柔軟な働き方ができる職場環境づくりが必要だと話していました。



右.市内外から多くの人参加 左.「生き生きと生きる」ことの難しさを話す大城貴代子さん



上原望さん、検定で5冠達成！

全国商業高等学校協会が主催する検定試験で、南部商業高校OA経理科3年生の上原望さん（字糸満）が5種目それぞれ1級を取得しました。

上原さんが取得したのは簿記、ワープロ、商業経理、情報処理、珠算・電卓の5種目。「一つでも多くの検定を取得したい」と思い、3年間を通して取得してきました」と話す上原さん。5種目のうち4種目は授業で学ばない専門コース外の検定。放課後などを勉強時間にあて積極的に検定にチャレンジし、見事5冠を達成しました。

安全で住みよいまちづくり推進委員会に委嘱状

2月24日、平成20年度糸満市安全で住みよいまちづくり推進委員会の推進委員に上原裕常市長より委嘱状が交付されました。

同委員会は、安全に住みよいまちづくりに関する事項について協議、または市に対して建議していくもので、区長会や婦人会など、関係団体からの代表者11人で構成されています。



楽しく、仲良く、みんなで遊ぼう！

第12回西崎太陽児童センターまつりが2月21日、同センターで行われました。まつりは、利用者の交流を深めることを目的に毎年開催しているもので、この日は約300人の利用者が集まりました。舞台では、子どもたちがエイサーやおゆづぎを披露。また、同センター演劇クラブの演劇「白銀岩の由来」が発表され、観客から大きな拍手が送られました。



市内3中学校で創立60周年記念式典
2月21日、創立60周年を迎えた糸満中学校、三和中学校、兼城中学校で記念式典が行われました。糸満中学校の体育会で行われた同校の式典には約200人が出席。金城安正学校長のあいさつや創立60周年記念事業期成会から、歴代校長やPTA会長へ感謝状が贈られたほか、学校車2台、製氷機などの目録が贈呈されました。



上原達彦さん、モンゴルから帰国

青年海外協力隊としてモンゴルへ派遣された本市出身の上原達彦さんが、2年の任期を終えて帰国。2月2日、上原裕常市長に活動報告しました。

上原さんは、中学から大学まで続けていたバスケットボールの経験をいかし、モンゴルの体育大学で現地の指導者や指導者を目指す生徒に体育指導を行っていました。「モンゴルは室内競技が盛んですが、スポーツ指導者や協会が確立してなくていい選手が育ちにくい。一人一人の身体能力は高いので、協会などがしっかりと選手をサポートできるようにすれば将来的に伸びると思います」と話していました。



3月4日は「さんしんの日」です。正式には「ゆかる日まさる日三線の日」といいます。三線を沖縄文化の原点と考え、三線の良さを再認識し受け継いでいこうと1993年に制定されました。

終戦直後、物資不足の中、人々を元気づけ愛用された楽器が「カンカラ三線」です。当時のカンカラ三線は、米軍支給の缶詰の空き缶と棒切れを棒（さお）に、パラシュートの紐を弦に使用。人々はカンカラ三線で歌い「平和の世」を願いました。

す。玉城さんは、西崎工業団地内の合資会社那覇王冠製作所でカンカラ三線を製作しています。

今回受賞したカンカラ三線は、ウクレレのように缶に穴が開けられ、穴から見える棒の部分にチョウやゴキヤの飾りが取り付けられた彩り鮮やかなカンカラ三線です。

「今までにないカンカラ三線を作ろうと思いました。実は、県知事賞を受賞したカンカラ三線は製作を止める予定だったんです。一つ一つが手作りで我が子のようなものですから、一度は皆さんに見てもらおうと出品したところ県知事賞を受賞。とても驚きました」と笑顔で話します。

カンカラ三線は「平和の楽器」と話す、玉城さん。

「世界各地でテロや戦争が途絶えないでしょ。人は悲しいとき、寂しいとき、どんなに困難な状況にあっても歌を歌い、楽器が必要になってきます。ウチナンチュが戦後、カンカラ三線に励まされたように、カンカラ三線が国境を越えて世界中の人々を元気づけたらうれしいですね。カンカラ三線は空き缶と棒さえあれば、誰でも簡単に作れます。沖縄が世界に誇れる楽器なんですよ」と話します。

「新しいアイデアが次々と浮かんでくるんですよ」と話す玉城さん。製作所では「トントンカンカン」、玉城さんの夢や想いが色や形となって、美しい音色を奏でるカンカラ三線が誕生しています。

夢の数だけ形がある

特集 3月4日は

『さんしんの日』

玉城徳雄さん (51)

第37回沖縄県発明くふう展県知事賞最優秀賞受賞



潮干狩りを楽しむ人々



東風平 朝正

こちんだ ちょうせい
1923年生まれ。那覇市出身。1947年糸満高校を振り出しに教員生活を出発。50年代末頃に給料2ヶ月分の金額をはたいてカメラを購入。糸満の風景や人々の暮らしに関心をよせ、漁港風景や祭りを中心に撮影。現在も写真を撮り続けています。

このコーナーに関する問い合わせは文化課 ☎ 八四〇―八二六 まで。

旧暦三月三日の浜下りの様子を撮影したものだろうか。大勢の家族連れが潮干狩りを楽しんでいる。大潮にあたるこの日は干潮になると、伊保島や岡波島まで歩いて渡れた。

このコーナーでは、東風平朝正さんが一九五〇年代後半から六〇年代にかけて撮影した写真の中から、毎月一枚を取り上げて紹介しています。

甦る記憶

東風平朝正の
撮ったいとまん

やちむんシーサー展

糸満市老人クラブ陶芸サークル・土曜陶芸サークルの合同展示会を行います。
日時 4月3日（金）9時～17時
場所 糸満市役所南側広場
問い合わせ ☎ 997・3821（垣花）

市営住宅空き家待ち募集のお知らせ

申込資格 月収額が次の基準以内であること。

- ① 一般世帯 20万円以下
- ② 高齢者、身障者世帯 26万8千円以下

申込書配布及び受付期間

2月23日～3月19日
※土日祝祭日を除く

抽選会日時及び場所

- ① 日時 3月27日（金）14時より ※時間厳守
- ② 場所 市役所3階3・C会議室

募集する市営住宅

浜川市営住宅・親田原市営住宅・大里市営住宅・福地市営住宅・真壁市営住宅

申し込み及び問い合わせ

建設課
☎ 840・8138

①要介護（要支援）認定の申請

介護サービスを利用する必要がある被保険者は、市役所の介護保険担当窓口で介護認定の申請をします。65才以上第1号被保険者・40才～64才第2号被保険者（特定疾病）

②認定調査

市役所職員が自宅等を訪問し、家族も同席してもらい、心身の状況の聞き取り調査を行ないます。

③主治医意見書

介護認定審査会での二次判定で、医学的意見を加味する視点から用いられる、本人の主治医に心身の状況についての意見書を作成してもらいます。

④一次判定（調査票をもとにコンピュータで判定）

認定調査結果にもとづき推計された、要介護認定基準時間に、特別な医療に必要な時間を加えその時間数によって自立～要介護5の要介護分類がコンピュータにより行なわれます。

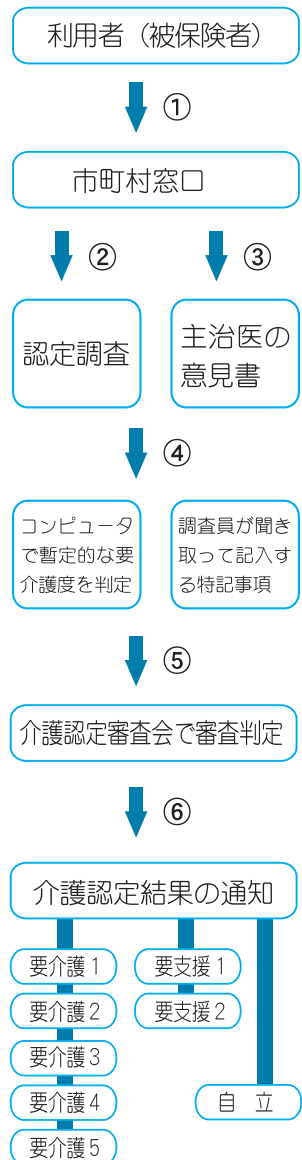
⑤介護認定審査会（2次判定）

一次判定の結果及び認定調査の結果、主治医意見書を基に保健・医療・福祉の専門家による「介護認定審査会」で介護の必要性や程度について審査を行います。

⑥要介護（要支援）認定と結果の通知

介護認定審査会の審査結果にもとづいて「非該当」「要支援1～2」「要介護1～5」の区分に分けて認定し、その結果を通知します。

問い合わせ 介護長寿課 ☎ 840・8133



介護講座

学習 4

介護保険を利用するには、要介護認定を受ける必要があります

『要介護認定の申請から決定までの流れ』は次のとおりです。手続きが必要な方は、介護長寿課（市役所1階）の13・14・15窓口へお越しください。

ボランティア清掃について

日時 3月14日（土）
集合時間 午前9時、西崎運動公園内西側（球場側）に集合
作業内容 午前中の作業で草刈り、空き缶、ゴミ拾いなど。
問い合わせ 企画開発課
☎ 840・8246

スポーツロジ糸満求人募集

☎ 995・1126

職種 ①洗い場（遅番）②調理師（コック）・見習い③ウエイトレス
給与 ①・③時給630円、②月給120,000円

応募 履歴書（写真付）を提出

手作りこいのぼり募集

戦没者の慰霊と平和発信などを目的に「平和祈念こいのぼり掲揚事業」が行われます。糸満市平和祈念公園内に掲揚するための、家庭や幼稚園、保育園で作った平和メッセーじ入りこいのぼりを募集します。

締め切り 4月17日

平和祈念こいのぼり掲揚式参加者募集

こいのぼりを掲揚する子どもたちを募集します

日時 4月29日

掲揚場所 午前10時～（平和祈念公園）・午前11時～（米須、真栄里）

問い合わせ 沖縄県平和祈念財団 ☎ 997・2765

「大人が変われば子どもも変わる」運動・「シンデレラタイムの励行」と「子どもの在宅確認」

「あなたの家庭にもっと望むことがあるか」と子どもたちに聞いたところ、どの年代の子どもでもいちばん多かった答えは「家族のみんなが楽しく過ごす」でした。

子どもたちの寝る時間が遅くなり、睡眠時間も短くなっています。深夜テレビや24時間営業の店などが世の中にあふれる中、家庭においても、大人の夜型の生活に子どもを巻き込んでいるのではないのでしょうか。－「家庭教育支援手帳」から抜粋：文部科学省－

運動の重点

- ①大人は、午前0時までには帰宅する「シンデレラタイム」を励行する。
- ②各家庭では、子どもの居場所と在宅確認(午後10時以降)を行う。

実施機関

2月27日～3月13日

問い合わせ

生涯学習振興課 ☎840・8163



原則、特別徴収(年金からのお支払い)することになっています。
特別徴収の対象となる人
・国保加入世帯員全員が65歳から75歳未満であること。
・年額18万円以上の年金を受給していること。
・介護保険料と国保税の合算額が年金受給額の2分の1を超えないこと。

国保税の納め方

年6回の年金支払い額から国保税を特別徴収いたします。
4月・6月・8月は、前年の所得が確定するまで仮徴収します。所得確定後に本賦課を行い、年間国保税から仮徴収を差し引いた額を10月・12月・2月で徴収いたします。
※特別徴収は、多くの場合、口座振替へ切り替えることができます。市役所窓口にご相談ください。

ださい(口座振替にすることにより、世帯としての所得税・住民税の負担が軽減される場合があります)。
※特別徴収対象外の人は、これまで同様普通徴収(7月から2月までの8回払い)となりますので、市役所から送られてくる納付書で納めてください。

国民健康保険の一部負担金の免除、減額及び徴収猶予について

一部負担金の支払い義務を負う世帯主、または世帯に属する者が、利用し得る資産・能力その他あらゆるものの活用を図ったにもかかわらず、一部負担金を納付することが困難であると認められるとき、かつ、療養見込み期間が概ね3ヶ月以内である

くらしの情報 MARCH 3

CONTENTS

お知らせ	P14
健康	P16
募集	P16
催し・講座	P17
相談	P18

糸満市の火災・救急

災害種別	件数	前年比
1月の火災	4(4)	+3
1月の救急	184(184)	-4

平成21年1月末日現在
()内は平成20年累計

ラジオ広報 FMたまん

糸満市役所だより

月～金 ①7時45分～7時50分
②12時55分～13時
③17時55分～18時
土・日 ④12時55分～13時

ラジオ回覧板

毎週月～金 12時～12時50分

糸満市の人口

世帯数	21,411(+63)
男	29,262(+45)
女	28,944(+47)
総人口	58,206(+92)
外国人登録者	158(+5)

平成21年1月末現在

総面積 46.63km²
平成18年10月1日現在

お知らせ

糸満市シルバー人材センター会員募集

市シルバー人材センター ☎992・1007

糸満市
シルバー人材センターでは、
子育て支援事業や樹木の剪定、家屋内外の清掃等に多くの会員が働いています。グラウンドゴルフ、カラオケ、民舞、書道、小物づくりなどの趣味、サークル活動もあります。60才以上の皆さん、健康と生きがいづくり、楽しい語らいの場をシルバー人材センターで見つけませんか。



国民健康保険税の減免申請の締切日について

国民健康課 ☎840・8127

国民健康保険に加入している世帯で、やむを得ない特別な事情(失業、倒産、破産、天災など)や所得の減少により、生活が著しく困難になることがあります。そのときは申請により保険税の減免が認められる場合もありますので、滞納のままにせず国保課の窓口にご相談ください。

なお、国保税の減免は随時受付しますが、平成20年度は次の期日をもって終了となります。該当すると思われる方は税務課で申告終了後、速やかに国保課に申請書を提出してください。ようお願いいたします。

対象者 糸満市国保税減免規則

の対象者

締切日 3月19日(木)

必要書類 ①申請書 ②印鑑 ③申告書の写し等

国民健康保険被保険者証切り替え及び送付(宅配)について

国民健康課 ☎840・8127

現在、あなたが使っている銀ねずみ色(退職被保険者証は白茶色)の被保険者証は、平成21年3月31日までしか使用できません。4月1日からはいくす色(退職被保険者証はクリーム色)の被保険者証に変わります。そのため、3月より次のとおり被保険者証の切り替えを行います。

なお、平成20年度国保税第7期分までを平成21年2月2日納期限までに完納した世帯には、被保険者証を3月中旬に宅配いたしますので、市役所窓口での切り替えは必要ありません。保険税の早めの納付をお願いします。また、保険税に未納がある

場合は世帯主の申請により、一部負担金の免除、もしくは減額、または徴収を猶予することができます。

軽自動車の登録・抹消・減免について

税務課 ☎840・8128

軽自動車税について

軽自動車税については、毎年4月1日現在の車両所有者に、当該車両等の主たる置置場所所在市町村で課税することとなっています。従って、他人に譲渡した場合、盗難にあった場合等においては適正な手続きを行って頂かないと納税義務者(所有者)に納付書が送付され、税金を負担しなければならぬ事になります。譲渡、廃車、盗難等にかかると手続きは早めに行いましょう。

手続場所

○オートバイ125cc以下

糸満市税務課
○オートバイ 125cc超250cc以下(軽二輪)

軽自動車協会
☎877・8274

○オートバイ251cc以上(小型二輪)
沖縄陸運事務所
☎050・5540・2091

○軽自動車(四輪)
沖縄県軽自動車協会

軽自動車税の減税について
障害のある方のために使用さ

る場合は切り替え当日までに納めください。

切り替え日程

○糸満地区 3月4日(水)～9日(月)
○西川町 3月9日(月)
○潮崎・西崎地区 3月10日(火)～11日(水)
○兼城地区 3月12日(木)～16日(月)
○高嶺地区 3月17日(火)～18日(水)
○真栄里区 3月18日(水)
○三和地区 3月18日(水)～24日(火)
※土日祝祭日は休みです。3月22日(日)の13時～17時は、被保険者証の切り替え及び納税相談窓口を開設します。

国民健康保険税の特別徴収(年金からのお支払い)について

国民健康課 ☎840・8127

医療制度構造改革に伴い、平成20年4月から、被保険者が65歳未満の方だけの世帯では、

れる軽自動車で、一定の要件を満たす場合において、軽自動車税の減税が受けられますが、納期限前7日前までに、申請書を提出しなければなりません。

固定資産税の縦覧について

税務課 ☎840・8128

土地・家屋価格等縦覧帳簿の縦覧制度について

平成21年度固定資産税について、納税者が自己の所有する土地又は家屋が、他の土地又は家屋の価格と比較して適正であるかを確認するための制度です。

縦覧できる範囲

①土地 所在・地番・地目・地籍・価格

②家屋 所在・家屋番号・種類・構造・床面積・価格

期間 4月1日～4月30日

但し、土、日、祝祭日を除く

時間 9時～12時、13時～17時

場所 糸満市役所2階 税務課

縦覧できる方 市内に在する固定資産(土地又は家屋)の納税義務者、または当該納税義務者から委任を受けた者。

持参するもの

①納税義務者は、印鑑(認印可)、本人を確認できる書類(納税通知書、運転免許証など)
②委任を受けた者は、納税義務者からの委任状、縦覧者の印鑑(認印可)

耳の相談・補聴器相談会

社会福祉協議会 ☎ 994・0563

日時 3月13日(金) 14時～

場所 市社会福祉センター

※希望者は事前に電話での申し込みが必要です。

補助金制度のお知らせ

生活環境課 ☎ 840・8124

生ごみ処理機、生ごみ処理容器の設置を予定している市民の皆さんに対し、補助金制度があります。補助金には限りがあり、受け付けは先着順となります。詳しくはお問い合わせください。

健康

MR（麻しん・風しん）の予防接種について

健康推進課 ☎ 840・8126

5歳以上7歳未満の小学校入学前の1年間の子供、中学1年生、高校3年生またはその年齢を対象にしたMR（麻しん・風しん）の予防接種の期間が3月末日までとなっています。まだ接種を済ませていない方は3月いっぱいまで接種してください。大学入学時に予防接種を受けたかとの調査がある場合もあります。期間を過ぎますと、約1万円する接種費用が全額自己負担となります。予防接種をなくされた方は健康推進課までご連絡ください。

乳児一般健診の日程変更について

健康推進課 ☎ 840・8126

平成21年度4月の乳児一般健診日(4月19日予定)が変更になりましたので、お知らせします。

日時 4月26日(日)

場所 糸満市農村環境改善センター

募集

保健指導嘱託員募集(保健師)

健康推進課 ☎ 840・8126

報酬 月額20万円(予定) 社会保険有

資格 保健師

勤務時間 月々金 9時～16時

業務内容 特定健診後の保健指導

応募方法 履歴書に保健師免許証の写しを添えて提出

応募期間 3月19日まで

地域包括支援課臨時職員募集

地域包括支援課 ☎ 840・8114

報酬 8,000円 ※社会保険完備

募集人数 1名(資格 看護師)

勤務時間 8時半～17時半

勤務地 願寿館

業務内容 健康相談

応募方法 履歴書に右記資格の免許証の写しを添えて提出

学校給食費の改定について



本市の学校給食費は、平成10年度に改定し現在に至っております。その間、学校給食用基本物資(パン、米飯、牛乳等)が15.98%、一般物資(おかずの材料、デザート等)が8.79%の値上げとなっております。さらに、平成21年度も大幅な値上げが予定されております。

このような状況の中 給食センターでは現在の給食費の範囲内で、給食内容の充実に努めてきましたが現状は大変厳しく、文部科学省が定めた「標準食品構成」や「学校給食摂取基準」をみたすことは困難な状況となっております。

成長期にある子供たちの栄養価を確保するためにも、給食費の改定は必要です。

つきましては、平成21年4月より下記のとおり学校給食費を改定させていただきますので、ご理解とご協力をお願いいたします。

今後も、安全で栄養バランスのとれた魅力ある学校給食を提供するよう努めてまいります。

月額あたりの学校給食費

	現在の給食費	改定後の給食費	値上げ額	1食当たり単価
小学校	3,800円	4,300円	500円	209円→237円 28円増
中学校	4,300円	4,800円	500円	237円→264円 27円増

問い合わせ 糸満市立学校給食センター ☎ 994-5800

応募期間 3月9日～3月19日
面接日 3月23日(月) 10時

糸満市観光協会臨時職員募集

糸満市観光協会 ☎ 840・3100

勤務先 糸満市観光協会(公設市場内)

期間 4月1日～平成22年3月31日(土・日・祝祭日休)

募集人員 1名

給与 日給月給制(時給650円～700円)

職種 事務業務・観光電話等応対・会計業務

資格 ワード及びエクセル(3級程度)・会計簿記三級程度

就業時間 9時～18時

応募方法 履歴書(写真貼付)郵送等

募集締切 3月16日(月)着

糸満がじゅまる児童センター臨時職員募集

児童家庭課 ☎ 840・8131

職種 児童厚生指導員

資格 保育士または児童厚生指導員の資格を有する方

募集人員 1名

待遇 日額6,300円(社会保険・雇用保険・賞与・有給休暇制度有り)

勤務時間 月々土(シフト制週休2日) 9時～18時

応募方法 3月10日～3月19日

してね。

日時 3月14日(土) 10時～12時

参加費 100円

卒園・卒業おめでとうスポーツ交流会

卒園・卒業するみなさん集まれ!みんなでスポーツ交流会でお祝いします。参加費は無料です。

日時 3月21日(土) 14時～16時

子育て支援センターぬくぬく

☎ 852・3633

3月育児講座

①わらべうた・3月11日(水)

②乗馬体験&動物とのふれあい・3月18日(水)

③親子リトミック・4月8日(水)

子育てひろば

米須公民館 第1・3火曜日

大川公民館 第2・4火曜日

潮平県営高層住宅集会所

毎週木曜日

大川区公民館 第2・4火曜日

※講座時間はすべて10時～12時です。

催し

美々ビーチいとまんフリーマーケット

美々ビーチいとまんフリーマーケット

日時 3月8日(日) 8時30分～12時

日までに児童家庭課に履歴書・資格を証明できるものを提出

親子通園臨時職員募集

児童家庭課 ☎ 840・8131

業務内容 発達に心配のある幼児への療育、相談、指導を行う業務。

資格 糸満市に在住で、保育士資格を有する方

募集人員 1名

待遇 日額6,300円(社会保険・雇用保険・賞与・有給休暇制度有り)

勤務時間 月々土(シフト制週休2日) 9時～18時

応募方法 3月10日～3月19日

日までに児童家庭課に履歴書・資格を証明できるものを提出

子育て

赤ちゃん教室のお知らせ

健康推進課 ☎ 840・8126

子育てを楽しんでいますか。育児で困っていることや楽しさを他のお母さんと保健師と一緒に話してみませんか。保育士による赤ちゃんのからだ遊びもあります。どうぞ、気軽にご参加ください。

日時 3月18日(水) 13時30分～16時

場所 美々ビーチいとまん駐車場
※出店者は、駐車場料金普通車500円。フリーマーケット目的の一般来場者は、12時まで駐車料無料。ただし、ビーチ利用者の駐車は有料です。安全確保の為、出店者の途中退場は出来ません。

有機農法による家庭菜園教室

日時 3月21日(土) 10時～11時30分

場所 糸満観光農園ガラス館温室・研修室

問い合わせ 糸満観光農園

☎ 0120・844・550

募集人員 20～30人

受講料 1,000円

内容 ゴーヤーとへちまの育て方・土作り

第2回平和の礎刻銘者追悼清明祭

日時 4月11日(土) 14時～15時

場所 沖縄平和祈念堂(糸満市字摩文仁448-2)

内容 沖縄平和祈念像に清明料理などを供えて全戦没者の追悼を行い、恒久平和の祈りを世界に発信する。

申し込み 5日前までに電話・FAX

問い合わせ 財団法人沖縄協会

TEL 997・3011

FAX 997・2678

桜満開！

真壁公民館前広場にある「すべり台と桜の木」。桜の木は樹齢約20年で、すべり台は約30年余りが経過。桜も子どもたちのあふれる笑顔も満開です！

編集後記

これまで開花の時期を逃して、広報担当3年目で、ようやく撮ることができたのが、今月号の表紙です。コンクリートでつくられたすべり台に歴史を感じます。区民のみなさんが大切にしてきた温もりのある場所。市内外、県外の友人に自慢して喜ばれているMY隠れ遺産の一つです。(くだ)暑くなったり寒くなったりで冬物の片付けに迷う時期。さすがにダウンやトレーナー類は片付けても大丈夫だと思うけど、クリーニングに出した後に気温10℃前後の戻りピーサ、別れピーサとかきたら悔しいですね。そう思ったなら、まだまだ片付けができません！(たつや)

自治
連絡員
会議

3-C 会議室
3月23日
4月6日

広報いとまん 有料広告募集

広報紙「広報いとまん」への有料広告を募集します。詳細はお問い合わせください。
秘書広報課 ☎ 840-8183

市民相談 市民生活に関する相談に市民相談員が応じます
日時：毎週月・火・水・木 9時～14時
場所：市民生活課
TEL：840-8123 (※祝日は休み)

無料法律相談 弁護士による法律相談
日時：毎月第2・4水曜日 13時30分～15時30分
定員：相談日の前日の9時から先着5名
場所：市民生活課(相談室) TEL：840-8123

行政相談 役所の仕事に関する苦情や意見など
日時：毎月第2・3・4火曜日 14時～16時 市役所 2階相談室
TEL：金城栄子 994-5978 酒屋祐定 997-3117 國吉恒子 994-6117

人権相談 親子・夫婦・扶養・相続・いじめ等
那覇地方事務局 人権擁護課 TEL：854-1215
人権擁護委員：大城美根子 994-7076 伊敷康子 994-2208 野波トシ 994-9040 大城正清 997-2873 宮城美恵子 994-5708 上原研治 992-2941

健康相談(予約制) 健康についての悩みはこちらまで
日時：第1・3週水曜日「栄養に関する相談」9時～12時
第2・4週水曜日「高血圧、糖尿病、肥満など生活習慣病に関すること、市民健診結果、運動についてのアドバイス、その他」9時～12時
場所：健康推進課 TEL：840-8126

ふれあい福祉相談
日時：毎週月曜日～金曜日 13時30分～17時
場所：社会福祉センター (ふれあい福祉相談室)
TEL：994-0563 (内15) / 852-3000 (専用)

障害者相談 県から委託を受けた方々です
身体障害者相談員 櫻木かほる (自)992-2723 (職)995-0789
豊平朝清 992-4741
知的障害者相談員 栄盛庄美 (自) 997-2119

高齢者相談 在宅介護等に関して総合的に応じます
日時：毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時
場所：糸満市地域包括支援センター
TEL：地域包括支援課 840-8114

障害者(児)相談 生活・就労等に関する相談や支援
日時：毎週月曜日～金曜日 8時30分～17時30分
場所：市障害者支援センター陽だまり
TEL：840-8468

子育て相談
日時：毎週火曜日～土曜日 10時～17時
場所：市青少年センター (がじゅまる児童センター内)
TEL：995-1957 (gajimaru@southernx.ne.jp)

女性相談所
日時：平日 8時30分～17時30分 / 土・日・祝祭日 10時～17時
場所：沖縄女性相談所 TEL：854-1172

各種相談

中央図書館

☎ 995-3746

○休館日
3/9・13・16・20・23・30・4/6

○特集・展示

移動図書館パネル展示
期間 3/17～3/29
場所 中央図書館

○おはなし会

日時 3/14(土)・3/28(土)
15時～
場所 おはなしのへや

○上映会

日時 3/15(日) 14時～
場所 2階集会所
「イッパ ワールド12」アニメ

移動図書館 くろしお号

※悪天候時は運休。()内は滞在時間

A 3/18 4/1

高嶺小学校 13:30(40分)
がじゅまる児童センター 16:10(30分)
与座区民館 17:00(30分)

B 3/14 3/28

兼城ハイツ集会所 14:00(30分)
潮平北側広場 14:40(30分)
阿波根宿舎 15:20(30分)

C 3/12 4/9

米須小学校 13:35(40分)

D 3/11 3/25 4/8

喜屋武小学校 13:20(40分)
さつきの城自治会館 16:10(30分)
米須団地 17:00(30分)

E 3/21 4/4

賀数公民館 10:00(30分)
おおたばる(賀数宿舎) 10:40(40分)
航空局糸満宿舎 14:00(30分)
願寿館 14:40(30分)
西崎1丁目集会所 15:20(30分)

F 3/22 4/5

西崎さくら公園 10:40(40分)
パークタウン自治会館 14:00(30分)
潮平高層住宅 14:40(30分)
雇用促進住宅 15:20(30分)

G 3/19

真壁小学校 13:30(40分)

H 3/10

兼城小学校 13:30(40分)

寄付 ご芳志ありがとうございます

○社会福祉協議会へ 大城愛子さん(糸満)より故大城俊子様の香典返しとして10万円▼仲尾次嗣生さん(糸満)より故仲尾次昌子様の香典返しとして5万円▼杉本進孝さん(賀数)より故杉本フサ子様の香典返しとして10万円▼堀川義文さん(喜屋武)より故堀川義昌様の香典返しとして10万円

真栄里の大綱引き、米須のウシ デークが民俗文化財に指定

糸満市字真栄里の大綱引き、
字米須のウシデークが本市の
民俗文化財（無形）に指定され、
2月13日、指定書が両字の自治
会長に交付されました。

本市における民俗文化財（無
形）の指定は初めて。字真栄里

の比嘉正信自治会長は「文化財
指定を契機に、今後は若い人を
中心に大綱引きの継承を行いた
い」と話し、字米須の山城茂
自治会長は「ウシデークの独特
な舞を多くのの人に見て欲しい」
と話していました。



字真栄里の大綱引き



3

1.旧暦の8月16日に行われる真栄里の大綱引き
2.米須のウシデークは旧暦の8月15日、婦人だ
けで行われる民族芸能 3.「これから伝統行
事を継承していきます！」と両自治会長



字米須のウシデーク

ストップ不法投棄！ 報得川クリーンアップ作戦！

2月14日、糸満市民ポ
ランテア清掃の一環と
して「報得川クリーンア
ップ作戦」が、住民、民間
企業、行政が一体となっ
て行われました。約30
0人の参加者は、報得橋
からイシグアー橋までの
河川沿いを3時間かけて
清掃。川沿いからはタイ
ヤが1.5トン、可燃ごみが
3.3トン、不燃ごみが1.5トン、
合計6.3トンのゴミが見つ
かりました。

上原裕常市長は「市民
と一緒に報得川沿いの清
掃をしながら不法投棄禁
止を訴えていきたい」と
述べました。



1.たくさんの市民が参加、協力しました 2.河川沿いには、
いたるところにゴミの山が・・・ 3.不法投棄されたゴ
ミは合計6.3トンにもなります

糸満市粗大ごみ用シール

300円

※粗大ごみは、ごみを出す前日までに
予約が必要です。

【予約先】糸満市役所 生活環境課
TEL 840-8124

※粗大ごみシールは1個又は1束につき、1枚を貼ってください。
※1回の受付で6点まで申込み可能です。

収集日

月

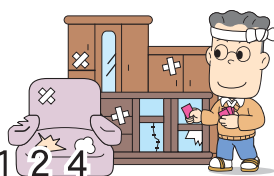
日

※シール見本

【問い合わせ】

生活環境課

☎ 840・8124



新しい粗大ごみシールを紹介します

4月より粗大ごみの手数料が、50円から300円に変わり、シール
のデザインも新しくなります。新しいシールは盗難防止のため氏名
と収集日を記入する欄を新たに設けました。現在の50円シールも3
00円分（6枚貼れば使えます）。

皆さまのご理解、ご協力をお願い致します。